

令和6年7月1日  
第9回建設施工における現場作業者支援のDXIに関するWG  
資料-3

## (3) 情報提供

# 令和6年能登半島地震におけるPAS活用(情報提供)

一般社団法人アシストスーツ協会を通し、もしくは個別に、メーカー・商社が対応  
 災害復旧活動支援のためのアシストスーツの無償貸出・寄贈

## ■アシストスーツ協会

- 石川県七尾市 恵寿総合病院  
 救援物資の運搬に活用  
 ダーウィンハコベルデ 20着  
 貸出継続中



ダーウィンハコベルデ  
 (写真:ダイヤ工業HPより)

- 石川県と新潟県のJAグループの 米保管倉庫の復旧作業  
 マッスルスーツEvery 20着  
 貸出期間:1か月間
- 避難所における介護職員の身体的負担軽減  
 マッスルスーツSoft-Power 3着  
 マッスルスーツEvery 3着  
 貸出期間:4か月

- 災害ボランティアへ貸出  
 片付け、家具運搬、物資運搬など  
 マッスルスーツSoft-Power 1着  
 マッスルスーツEvery 1着  
 貸出継続中



Soft Power



Every

## ■セイノー商事

- 石川県珠洲市の支援物資輸送現場  
 での物資仕分け作業を支援  
 PAS 7着寄贈



(写真:セイノーホールディングスHPより)

# 地方整備局による取組(情報提供)

- 国土交通省(四国地方整備局)が令和6年能登半島地震の給水支援活動にPASを使用
- 災害対応や点検などの直轄職員が行う作業などへの適用について全国の地整と協力して検討していく。

## 「令和6年 能登半島地震」の給水支援で活用

(R6年1月実施)



給水支援活動におけるPAS使用状況

### ■効果

#### ＜使用者の意見＞

- ・持ち上げ、降ろしについては 腰への負担が軽減される感じはあった。
- ・膝下から荷物を持ち上げる動作は 楽になった。
- ・持ち上げる際の腕への負担は変わらず、劇的に楽になるといった印象はない。
- ・装着時は動きにくかった。
- ・中腰としゃがみこんでの作業や、歩行が混在する現場では使いづらい。

# 第2回長時間飛行ドローン実証実験報告(情報提供)

## 【日時・場所】

令和6年2月28日(水)～29日(木)

福島ロボットテストフィールド浪江滑走路～浦尻海岸

## 【主な実証実験内容】

### ①長時間の自律飛行(測量)

滑走路内を高ペイロード(レーザ測量機搭載相当)で、2時間程度の飛行確認とレーザ測量データの取得を行う

### ②長時間の自律飛行

海岸線上空の飛行エリア内を含む飛行ルートで自律飛行。軽ペイロード状態で4時間程度の飛行を行う。※残燃料を計測し、飛行可能時間を算出

### ③映像伝送等の実証

飛行中の画像(動画)をリアルタイムで遠隔地へ中継可能かを検証。



浦尻海岸飛行エリア

## 【実証実験応募業者】

株式会社エアロジーラボ ハイブリッドドローン  
AeroRange G4-S

## 【実証実験結果】

- 高ペイロード(レーザ測量機相当搭載)で、2時間以上の飛行を確認(滑走路の周回)
- 軽ペイロード(FPVカメラ搭載)で、Level3による105分の飛行を確認(浦尻海岸+滑走路の周回)
- 飛行中のFPV画像を確認

## 【高ペイロード飛行状況】



レーザ測量機搭載状況

## 【軽ペイロード飛行状況】



飛行確認画面

## 【映像伝送状況】



タブレットによるリアルタイム飛行映像確認



飛行状況

点群データ



海岸部飛行状況



海岸部飛行状況&FPV画像